NOMURA

マンスリーレポート

ハッピーライフファンド・株100

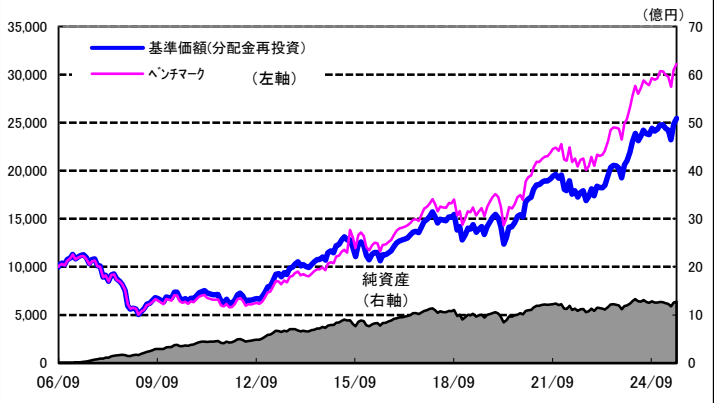
追加型投信／内外／株式

2025年6月30日
（月次改訂）

運用実績

2025年6月30日 現在

運用実績の推移　（設定日前日＝10,000として指数化：月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	19,061 円
	※分配金控除後
純資産総額	12.8億円

●信託設定日　2006年9月25日
●信託期間　　無期限
●決算日　　原則　8月29日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率

期間	ファンド	ベンチマーク
1カ月	2.4%	1.9%
3カ月	5.0%	4.3%
6カ月	2.8%	2.4%
1年	5.1%	5.8%
3年	47.6%	52.0%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	154.5%	210.8%

設定来＝2006年9月25日以降

分配金（1万口当たり、課税前）の推移

2024年8月	835 円
2023年8月	635 円
2022年8月	525 円
2021年8月	660 円
2020年8月	365 円

設定来累計	4,305 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

投資信託組入配分と月間騰落率

2025年6月30日 現在

投資信託	運用会社	純資産比	月間騰落率	主要投資対象	純資産比
ノムラ・ジャパン・オープンF	野村アセットマネジメント	11.6%	3.9%	国内株式	60.1%
日本フォーカス・グロースF	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	11.2%	1.8%		
ストラテジック・バリュー・オープンF	野村アセットマネジメント	10.8%	2.2%		
One国内株オープンF	アセットマネジメントOne	7.5%	2.8%		
スパークス・厳選投資・日本株ファンドF	スパークス・アセット・マネジメント	6.0%	1.0%		
アムンディ・ターゲット・ジャパン・ファンドF	アムンディ・ジャパン	5.0%	1.7%		
日本株EVハイアルファF	三井住友DSアセットマネジメント	4.7%	0.9%		
ノムラーT&D J Flag日本株 F	野村アセットマネジメント	3.2%	3.0%		
GIMグローバル・セレクト株式ファンドF	JPモルガン・アセット・マネジメント	7.8%	3.9%	外国株式	39.2%
NKグローバル株式アクティブファンドF	日興アセットマネジメント	6.9%	3.6%		
野村DFA海外株式バリューファンドF	野村アセットマネジメント	6.0%	2.6%		
野村コロンビア・スレッドニードル・グローバル・フォーカス株式（除く日本）ファンドF	野村アセットマネジメント	5.4%	2.1%		
ティー・ロウ・プライス 海外株式ファンドF	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	4.8%	3.3%		
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－外国株式F	野村アセットマネジメント	4.0%	1.0%		
ノムラ・ワールド（除く日本）エクイティ・ファンドF	野村アセットマネジメント	2.6%	1.1%		
グローバル・エクイティ（除く日本）・ファンドF	野村アセットマネジメント	1.7%	0.9%		
コール・その他	-	0.7%	-	コール・その他	0.7%
合計		100.0%	-	合計	100.0%

各組入投資信託の騰落率は、ハッピーライフファンドの騰落率の計算に合わせるため、原則、1営業日前の基準価額を基に計算しています。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント

商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

NOMURA

マンスリーレポート

ハッピーライフファンド

追加型投信

2025年6月30日
（月次改訂）

ファンドの特色

● ハッピーライフファンドは、投資家のリスク選好度の違いやライフ・スタイルの変化に対応できるよう、リスク水準が異なると考えられる3本のファンドから構成されています。

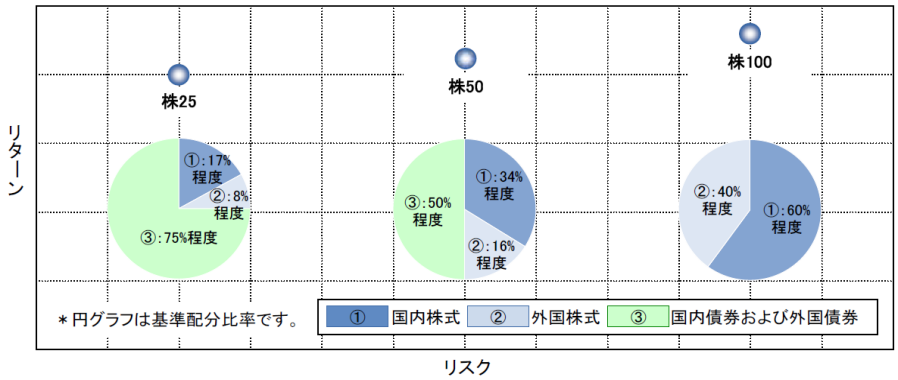
◆株25、株50
安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長を目的として中長期的に安定運用を行ないます。

◆株100
信託財産の中長期的な成長を目標に運用を行ないます。

株25 株50	国内の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券、世界の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券、国内の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券および世界の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券を主要投資対象とします。
株100	国内の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券、世界の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券を主要投資対象とします。

● ファンドが投資対象とする投資信託証券および実質的に投資する資産クラス別の基準配分比率（純資産に対する比率）は以下の通りです。

■基準配分比率とリスク・リターンのイメージ図■



・長期的な資産クラス間のリターン・リスク関係の変化に基づき、国内株式と外国株式の比率を見直すことがあります。
・図中のリスク・リターンの関係を表す点（●印）は、一般的なリスクとリターンのトレード・オフ関係（リスクの低いポートフォリオの場合は高いリターンは期待できない、逆に期待リターンが高いポートフォリオは、リスクも高い。）を示したイメージ図であり、ハッピーライフファンドを構成するファンド間のリターンやリスクの順位関係等を保証するものではありません。

● 優れていると判断した指定投資信託証券の中から、定性評価、定量評価等を勘案して選択した投資信託証券に分散投資を行なうことを基本とします。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ& コンサルティング株式会社（NFRC）が投資信託証券の評価等をし、運用に関する助言を行ないます。
◆組入投資信託証券については適宜見直しを行ないます。

● 投資信託証券への投資は、高位を維持することを基本とします。

● 資産クラス毎の代表的な指数を委託会社が独自に合成した指数をベンチマークとします。
◆資産クラス毎に、以下の指数を資産クラス・ベンチマークとし、ファンドは基準配分比率に、資産クラス毎の月次の資産クラス・ベンチマーク・リターンを掛け合わせたものをベンチマークとします。
・ベンチマーク計算上用いる基準配分比率は、基準配分比率から各々「程度」をとった比率とします。

資産クラス	指数
国内株式	東証株価指数（TOPIX）（配当込み）※1
外国株式	MSCI KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）※2
国内債券および外国債券	ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（円ヘッジベース）※3

※1 配当込みTOPIX（「東証株価指数（TOPIX）（配当込み）」といいます。）の指数値及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。
※2 MSCI KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
※3「Bloomberg(R)」は、Bloomberg Finance L.P.および、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limited をはじめとする関連会社（以下、総称して「ブルームバーグ」）の商標およびサービスマークです。ブルームバーグまたはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。
（注）資産クラス毎のベンチマークの計算にあたっては、委託者において、ファンドにおける組入資産・為替の評価時点に合わせて計算を行ないます。

● ファンドは、複数の投資信託証券（ファンド）を投資対象とするファンド・オブ・ファンズです。

● 「ハッピーライフファンド」を構成するファンド間でスイッチングができます。

● 原則、毎年8月29日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。分配金額は、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。
＊委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

NOMURA

マンスリーレポート

ハッピーライフファンド

追加型投信

2025年6月30日
（月次改訂）

投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式および債券等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該株式の発行会社および当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【当ファンドに係る費用】

	ハッピーライフファンド・株25	ハッピーライフファンド・株50	ハッピーライフファンド・株100
◆ご購入時手数料	ありません。 ＜スイッチング時＞ありません。		
◆運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に年0.737%(税抜年0.67%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。		ファンドの純資産総額に年0.902%(税抜年0.82%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
	○実質的にご負担いただく信託報酬率		
	年1.20%±年0.10%程度（税込）	年1.30%±年0.15%程度（税込）	年1.65%±年0.20%程度（税込）
	※ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。この値は、2025年5月23日現在のものであり、指定投資信託証券の変更等により今後変更となる場合があります。		
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。		
◆信託財産留保額（ご換金時、スイッチングを含む）	1万口につき基準価額に0.25%の率を乗じて得た額		

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

【お申込メモ】

	ハッピーライフファンド・株25	ハッピーライフファンド・株50	ハッピーライフファンド・株100
●信託期間	無期限（2006年9月25日設定）		
●決算日および収益分配	年1回の決算時（原則8月29日。休業日の場合は翌営業日）に分配の方針に基づき分配します。		
●ご購入価額	ご購入申込日の翌々営業日の基準価額		
●ご購入単位	1000円以上1000円単位（当初元本1口=1円）　※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。		
●ご換金価額	ご換金申込日の翌々営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額		
●スイッチング	「ハッピーライフファンド」を構成するファンド間で1円以上1円単位でスイッチングが可能です。		
●課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時（スイッチングを含む）および償還時の譲渡益に対して課税されます。ファンドはNISA（少額投資非課税制度）の対象ではありません。 なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。		

※ご購入のお申込者の制限：販売会社との間で、ファンドについて1回あたりの払込金額を指定し、その払込金額をもって、定期的にファンドを買付ける契約により積立てを行なう投資者等に限るものとします。

≪分配金に関する留意点≫
●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。
野村アセットマネジメント株式会社
☆サポートダイヤル☆　0120-753104（フリーダイヤル）
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
☆インターネットホームページ☆　https://www.nomura-am.co.jp/

＜委託会社＞　野村アセットマネジメント株式会社
［ファンドの運用の指図を行なう者］
＜受託会社＞　野村信託銀行株式会社
［ファンドの財産の保管および管理を行なう者］

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント

商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

NOMURA

マンスリーレポート

ハッピーライフファンド・株100

追加型投信／内外／株式

2025年7月
（月次改訂）

先月の市場動向（注1）

○国内株式市場（※1）は、イスラエルとイランの軍事衝突を受けた中東情勢の緊迫化を背景に下落する場面もありましたが、米中貿易協議の進展やイスラエルとイランの停戦合意による緊張緩和への期待、FRB（米連邦準備制度理事会）による早期利下げ期待の高まりなどから上昇し、月間では値上がりとなりました。

○外国株式市場（※2）は、上旬、5月の米雇用統計が市場予想を上回り景気悪化懸念が後退したことや、米中間の貿易協議進展への期待が高まったことなどから上昇しました。中旬は、中東情勢の緊張が高まったことを受け下落する場面もありましたが、下旬は、中東情勢への懸念が和らいだことや、米利下げ観測が強まったことなどを背景に上昇し、月間で値上がりとなりました。

先月の運用経過

（運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。）

○月間のファンドの騰落率（分配金再投資）は+2.35％となり、ベンチマークを0.46ポイント上回りました。ベンチマークに対する超過収益を資産クラス別にみると、外国株式がマイナスに影響した一方で、国内株式がプラスに寄与しました。

○投資信託証券のフルインベストメント（高位組入）を維持し、月末にかけて基準配分比率に近づけるよう、リバランス（資産配分の修正）を行ないました。

○国内株式：ポートフォリオ全体のリスク特性がベンチマークからかい離しないようにするため、「日本株EVIハイアルファF」の組入比率を引き上げた一方、「ストラテジック・バリュー・オープンF」の組入比率を引き下げました。ベンチマークに対する超過収益では、「ノムラ・ジャパン・オープンF」が主なプラス要因となりました。

○外国株式：ポートフォリオ全体のリスク特性がベンチマークからかい離しないようにすることを意識し、ポートフォリオ全体に大きな変更は行ないませんでした。ベンチマークに対する超過収益では、「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－外国株式F」が主なマイナス要因となりました。

今後の運用方針（2025年6月30日現在）

（以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。）

以下のように、定性的に高く評価した複数のファンドを中心に、リスク分散を考慮して投資することで、多くの運用者の資産運用スキルを効率よく活用することを目指します。

1） 各投資対象ファンドについて「ファンドの運用目標を中長期的に安定して達成する可能性」を定性的に評価します。
2） 各投資対象ファンドの「リスク特性」（注2）を定量的に分析します。
3） 定性的に高く評価したファンドを中心に組み入れ、かつポートフォリオ全体としてのリスク特性がベンチマークと大きくかけ離れないよう、組入ファンドの投資比率の調整を行ないます。

（注1）資産クラス毎の騰落率の計算にあたっては、委託者において、原則としてファンドにおける組入資産・為替の評価時点に合わせて計算を行ないます。
※1 国内株式 ＜東証株価指数（TOPIX）（配当込み）＞月間の騰落率は、前月の最終営業日の前営業日から、当月の最終営業日の前営業日までの期間について計測をしています。
※2 外国株式 ＜MSCI KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、現地通貨ベース）＞月間の騰落率は、前月の最終営業日の前々営業日から、当月の最終営業日の前々営業日までの期間について計測をしています。
（注2） ここでいう「リスク特性」とは、投資する株式の割安度や規模の分布（投資スタイルとも言われます）や業種の配分など、各ファンドの値動きに影響を与える特徴的な要因をいいます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

ハッピーライフファンド・株100

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。